

## 資料 1

### 板橋区赤塚福祉事務所個別支援プログラム検討経過

月日	会議名	内容	備考
8.4	第 1 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PT の確認(PT4 人・事務局 4 人)</li> <li>・ 自立支援プログラム導入経過の学習</li> <li>・ 個別支援プログラム策定方法の検討</li> <li>①個別支援プログラム策定検討票作成</li> <li>②支援チャート作成</li> <li>③個別支援実施要領作成               <ul style="list-style-type: none"> <li>a 目的</li> <li>b 概要</li> <li>c 対象者の選定</li> <li>d 実施期間</li> <li>e 実施方法</li> <li>f 参考</li> </ul> </li> <li>④帳票作成</li> </ul>	
8.9	全体事務研	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立支援プログラムの研修</li> <li>・ 個別支援プログラム策定方法の説明</li> </ul> <p>*全 CW から「<b>個別支援プログラム作成提案票</b>」を提出してもらうこととなった。</p>	
8.24	第 2 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「<b>個別支援プログラム作成提案票</b>」(CW33 人中 47 件提案)</li> <li>・ 今年度策定、実施プログラムを決定(10 件)</li> <li>・ PT 内に作業班(2 人×2 班)設置</li> <li>・ 作成スケジュール決定。策定できたものから実施し 10 月中に完成させる。</li> </ul>	
9.1	第 3 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> </ul>	
9.6	第 4 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> </ul>	
9.14	第 5 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> </ul>	
9.22	第 6 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成できた個別支援プログラムの確認</li> </ul>	
9.28	全体事務研	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成した「個別支援プログラム」4 件の報告</li> <li>・ 「<b>就労支援プログラム</b>」</li> <li>・ 「<b>生活保護受給者等就労支援事業活用プログラム</b>」</li> <li>・ 「<b>精神障害者退院支援プログラム</b>」</li> <li>・ 「<b>高校進学支援プログラム</b>」</li> </ul> <p>以上については 10 月より実施</p> <p>*個別支援プログラム実施にあたり、CW より疑問、意見、要望、提案などある場合「<b>個別支援プログラム意見徴収票</b>」を提出してもらう。</p>	
9.30	第 7 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> </ul>	
10.7	第 8 回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> <li>・ 中間集約</li> </ul>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成終了した個別支援プログラムの確認</li> </ul>	
10.13	第9回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> </ul>	
10.21	第10回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成作業</li> <li>・ 作成終了した個別支援プログラムの確認</li> </ul>	
10.24	全体事務研	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作成した「個別支援プログラム」6件の報告</li> <li>・ 「人工透析患者支援プログラム」</li> <li>・ 「在宅要介護高齢者等支援プログラム」</li> <li>・ 「在宅移行支援(更生施設活用)プログラム」</li> <li>・ 「不登校児支援プログラム」</li> <li>・ 「ひきこもり改善支援プログラム」</li> <li>・ 「精神障害者在宅生活支援プログラム」</li> <li>・ 技能習得費の支給についてプログラムとの整理</li> <li>・ 個別支援プログラム帳票とケース記録の関係整理</li> <li>・ 個別支援プログラム利用被保護者一覧表について</li> </ul>	
10.26	合同研修	<p>成増厚生病院との合同研修          課題「長期入院患者の退院に向けての援助について」          参加 赤塚福祉事務所 39人          成増厚生病院 32人</p>	
11.11	第11回 PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各プログラム内容の最終確認</li> </ul>	

個別支援プログラム作成提案票 年 月 日

—被保護者自立阻害要因抽出票— 係 担当

1 問題点

2 援助・指導の現状

3 プログラムによる援助・方法案（解決策）※記入できればしてください

4 その他

### 資料3

## 平成17年度個別支援プログラム実施方針について

板橋区赤塚福祉事務所

#### 1 今年度中に策定、実施するプログラム

個別支援プログラム名	提案票による意見数
「生活保護受給者等就労支援事業」活用プログラム	
就労支援プログラム	8件
精神障害者退院支援プログラム	2件
精神障害者在宅生活支援プログラム	2件
在宅移行支援（更生施設活用）プログラム	2件
在宅要介護高齢者等支援プログラム	3件
高校進学支援プログラム	
人工透析患者支援プログラム	
不登校児支援プログラム	3件
ひきこもり改善支援プログラム	2件

#### 2 今後協議を要するもの

分類	提案票による意見数
アルコール依存者支援プログラム	2件
中国帰国者支援プログラム	1件
金銭管理プログラム	1件

#### 3 自立促進事業で対応を検討するもの

分類	提案票による意見数
成年後見人制度について	2件
保育所入所について	2件

#### 4 その他の課題・意見

分類	提案票による意見数
事務所の判断基準・個別判断に関する問題	4件
処遇に関する問題	7件
手帳取得に関する問題	2件
生活保護上の問題	3件
感想・意見・提案	2件

## 資料4

# 個別支援プログラム実施要領作成にあたっての留意事項

平成17年8月24日  
赤塚福祉事務所

個別支援プログラム作成にあたり以下の項目に留意して作成してください。  
(別冊・自立支援プログラム関係資料 p 16～21 参照)

### 1 目的

当該プログラムを実行するにあたっての目的。被保護者への援助が具体的にどのように改善されるのか、福祉事務所の業務がどのように改善されるのかを記載してください。

### 2 概要

当該プログラムの概要・要旨。

### 3 対象者の選定方法

「生活保護受給者等就労支援事業」活用プログラムの中で厚生省が示した4要件の様に具体的な抽出条件を示してください。

### 4 実施方法

プログラムを実施するにあたっての流れ。以下の点に留意して作成してください。

#### ①実施体制・関係機関

プログラムを実施するにあたり考えられる関係機関と役割を記載してください。

#### ②帳票

援助を行う上でケース記録に代えられる帳票を検討してください。

#### ③決裁ルート

事務処理上の決裁ルート。

### 5 評価

どのようなプログラムであろうとも、ある程度の期間を設定し支援内容を評価する必要がある。その評価期間・方法等を作成してください。

### 6 その他

その他考えられるものがあれば盛り込んでください。

資料5 自立支援（個別支援）プログラム策定検討票

検討年月日 年 月 日

1 プログラム名称

2 プログラム目的（被保護者のメリット・自立助長の効果）
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

3 現状の問題点（課題・阻害要因）
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

4 支援に関わる関係機関
.....
.....
.....
.....

5 プログラム策定上の問題点・課題

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

6 個別支援プログラム策定の可否及び理由

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

7 備考

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(抜粋)

# 個別支援プログラム 2005

平成 17 年 11 月 1 日

板橋区赤塚福祉事務所



## はじめに

自立支援プログラムについては、厚生労働省社会・援護局長通知「社援発第0331003号」により、国から基本方針が示されています。

それによると、自立支援プログラムとは、実施機関が管内の被保護者世帯全体の状況を把握した上で、被保護者の状況や自立阻害要因について類型化を図り、それぞれの類型ごとに取り組むべき自立支援の具体的内容及び実施手順等を定め、これに基づき個々の被保護者に必要な支援を組織的に実施するものである、と示されています。

また、「自立」の概念については、「経済的自立」、「日常生活自立」、「社会生活自立」と整理されています。

これに基づき赤塚福祉事務所では、平成17年度は、被保護者の状況やその自立阻害要因の状況を把握し、その状況を踏まえ優先的に対応が必要と判断される事項、早期に実施可能な事項から順に、個別の支援プログラムを整備することにしました。

赤塚福祉事務所では、プロジェクトチームを作り、個別支援プログラムの検討を行い、策定を進めてきました。平成17年度に自立支援プログラムが導入されたばかりということもあり、手探りの状態での策定となりました。

策定したプログラムを実施していく中で、新たに問題等が生じることもあると思います。また、今後、他自治体福祉事務所においても個別支援プログラムを策定すると思いますが、そうしたもののうちプログラム改善の参考になるものがあると思います。今年度策定したプログラムについて、来年度は更に改善を図り、個別支援プログラムを質・量共に充実させていきたいと考えています。

平成17年11月1日

板橋区赤塚福祉事務所

## 板橋区赤塚福祉事務所個別支援プログラム目次

### 個別支援プログラム一覧

- 「生活保護受給者等就労支援事業」活用プログラム
- 就労支援プログラム
- 精神障害者退院支援プログラム
- 高校進学支援プログラム
- 人工透析患者支援プログラム
- 在宅要介護高齢者等支援プログラム
- 在宅移行支援（更生施設利用）プログラム
- 不登校児支援プログラム
- ひきこもり改善支援プログラム
- 精神障害者在宅生活支援プログラム

平成17年11月1日  
板橋区赤塚福祉事務所

## 高校進学支援プログラム実施要領

### 1 目的

中学3年生の子どもを持つ親に、子どもの高校進学に対する動機付けを行い、親子の進学意識を高め、貸付資金・就学扶助の情報提供を行う等、高校入学まで支援していくことで、子どもの社会的自立を促すことを目的とする。

### 2 概要

中学校の進路指導日程に合わせて、貸付資金・就学扶助の申請方法・時期等の情報提供を行うと共に、高校進学支援プログラム検討票により、子どもの志望校や貸付資金・就学扶助等について整理・調整し、高校入学まで継続的に支援を行う。また、必要に応じ、通学先の中学校と連携する。

### 3 対象者の選定

中学3年生の子どもとその親  
※不登校児については、不登校児支援プログラムで対応する。

### 4 実施方法

親の動機付けのために、中学校の進路指導日程に合わせて支援する。

#### 4月～5月

①担当CWは、高校進学支援プログラム検討票A(以下「検討票A」と言う)に世帯番号、世帯主、通学先、生徒名、生年月日を記入し、決裁を行う。

決裁ルートは、担当CW→保護係長→所長→援護係長→自立支援担当とする(以下の決裁も同ルートとする)。自立支援担当は、検討票A及び高校進学支援プログラム検討票B(以下「検討票B」と言う)をホチキス止めし、色紙コピーを担当CW、コピーを保護係長に渡す。自立支援担当は、原本を保管する。

②担当CWは、新中学3年生の現状について、訪問・電話連絡等で把握する(子どもの通学状況や進路希望、親の意識を今後の支援のために聞き取る。)

## 7月～8月

各中学校では、7月中に担任、親、生徒の3者面談を行っている。

①担当CWは、8月上旬頃に進路希望調査（都立高校、私立高校、通信制高校等）を行うと共に、貸付資金・就学扶助の内容や申請方法・時期について説明する。また、塾や通信教育、模擬試験を利用しているか等、受験への取組み状況を確認する。その際、進学に対する親の意識等も確認する。

②①について検討票Aにそれぞれチェックし、経過記録1に親の意識等を記入する。

## 9月～10月

担当CWは、区の貸付制度の予約申請が10月上旬から始まるので、再度情報提供をする。

①生活福祉資金（各区立中学校が窓口）

②東京都母子福祉資金（福祉事務所・総合相談係が窓口）

※広報いたばし 9月中旬 掲載

※母子福祉資金の支払いは、基本的には口座払いだが、緊急払いも可能

## 12月～1月

各中学校では、12月中旬までには3者面談を行い、生徒の志望校を決定し、内申書作成の準備にとりかかる。また、1月中旬から都立・私立共に推薦入試が始まる。

①担当CWは、12月末頃に志望校や受験日、貸付資金の確認をする。私立の場合の入学金・授業料の納入期限に注意する。また、就学扶助支給に際し受験料、入学金、教材費等の領収書を保存しておくよう伝える。

②①について検討票Aにチェックする。また、経過記録2に親子の意識等を記入し、12月末までに決裁を行う。

## 1月～3月

①志望校（第1希望・第2希望）、試験日、受験料を確認する。就学扶助の申請方法、添付書類について再度説明をする。

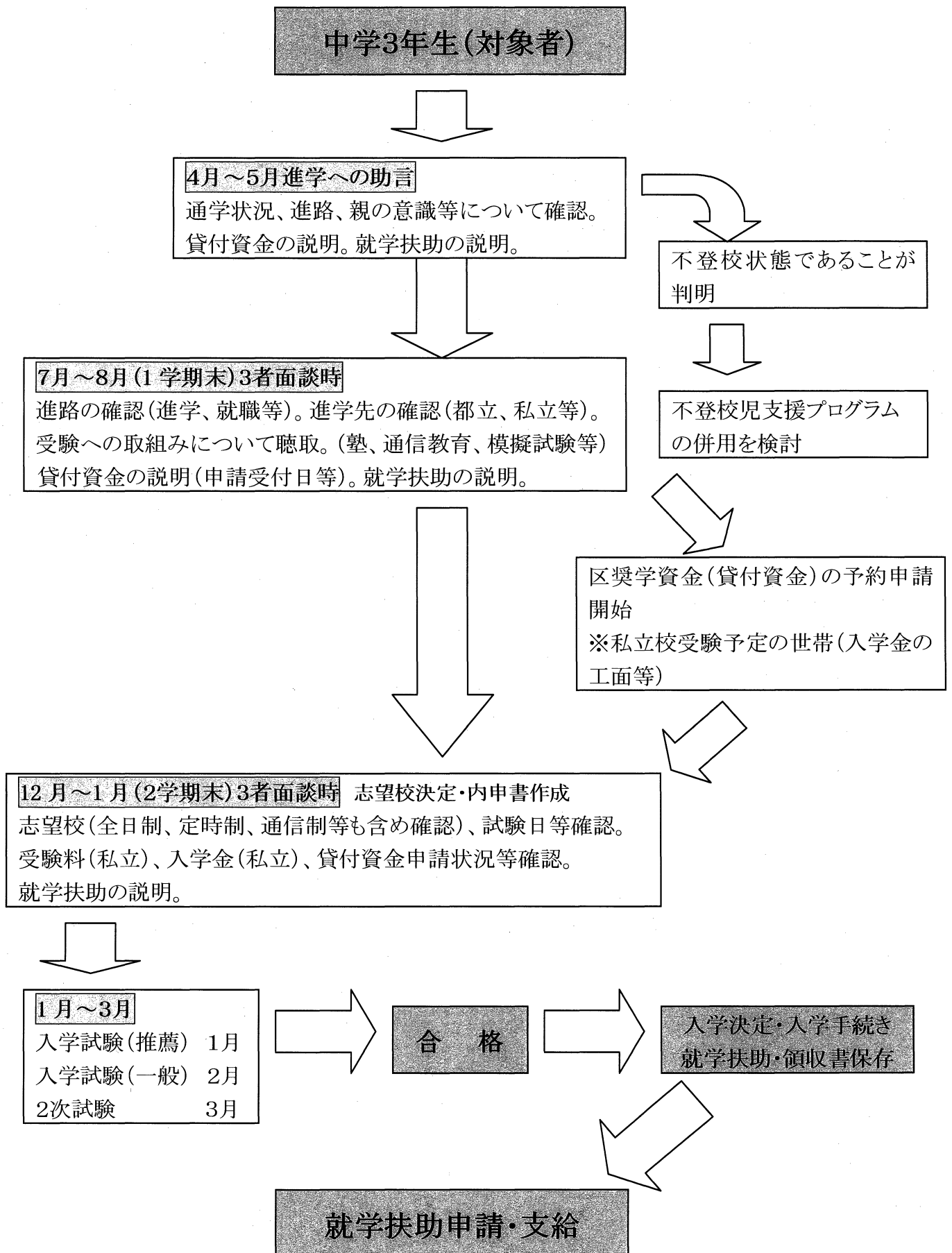
②①について検討票Bにチェックする。また、経過記録1に親子の意識他、特記事項を記入する。

③入試後、可否を確認し進学先を把握する。

④検討票Bに就学扶助の申請状況、経過記録を記入し、最終決裁を行う(受験料、入学金、入学準備金、教材費等)。

※自立支援担当は、3月末頃の全体会等で、当年度の進路状況について報告を行う。

# 高校進学支援プログラムチャート表



## 高校進学支援プログラムチェックリスト

時期	受験までのスケジュール (中学・高校)	支援方法(児童の進学について、 親への動機付けを行う)	就学扶助 他法活用
4 5月		<b>検討票Aの作成・決裁</b> <input type="checkbox"/> 通学状況の確認 <input type="checkbox"/> 就学扶助の説明① <input type="checkbox"/> 貸付金の説明①	
7 月 8 月	1学期末 ○ 3者面談	<b>検討票Aの追加記入</b> <input type="checkbox"/> 進学先の確認① <input type="checkbox"/> 進学への取組みを聴き取りする (模擬試験・塾・通信教育・その他) <input type="checkbox"/> 就学扶助の説明② <input type="checkbox"/> 貸付金の説明②	
10 月	○ 貸付申請受付 区立中学校	<input type="checkbox"/> 進学先の確認② <input type="checkbox"/> 区奨学資金予約申請状況確認 助言	<input type="checkbox"/> 区奨学資金予約申請 開始(※私立高校受験予 定の世帯を対象)
12 月	2学期末 ○ 3者面談 ○ 志望校決定 ○ 内申書作成	<b>検討票Aの決裁及び検討票Bの作成</b> <input type="checkbox"/> 志望校・試験日の確認 <input type="checkbox"/> 受験料(私立)の確認 <input type="checkbox"/> 入学金(私立)の確認 <input type="checkbox"/> 貸付金申請状況の確認 <input type="checkbox"/> 就学扶助の説明③	
1 月 下 旬	入学試験 (推薦;都立・私立・高 専)	<input type="checkbox"/> 受験料(推薦;私立)の申請受理及 び給付	<input type="checkbox"/> 受験料(推薦;私立)
2 月 上 旬	合格発表 (推薦;都立・私立・高 専)	<input type="checkbox"/> 受験結果の確認	
2 月 中 旬	入学試験 (都立1次募集・私立)	<input type="checkbox"/> 受験料(私立)の申請受理及び給付	<input type="checkbox"/> 受験料(私立)
3 月 上 旬	合格発表 (都立1次募集・私立)	<input type="checkbox"/> 受験結果の確認 <input type="checkbox"/> 入学金(私立)の申請受理及び給付 <input type="checkbox"/> 入学準備金の申請受理及び給付	<input type="checkbox"/> 入学金(私立) <input type="checkbox"/> 入学準備金
3 月 中 旬	入学試験及び合格発表 (都立2次募集)	<input type="checkbox"/> 受験結果の確認 <input type="checkbox"/> 入学準備金の申請受理及び給付 <b>検討票Bの追加記入・決裁</b>	<input type="checkbox"/> 入学準備金

## 高校進学支援プログラム検討票 A

世帯番号	赤	世帯主		通学先	中学校
生徒名	(男・女)		生年月日	S・H	年 月 日( 歳)
起案日〔平成 年 月 日〕					
	所 長	援護係長	自立支援担当	保護係長	地区担当員
1. 進路希望調査			<input type="checkbox"/> 面接日 平成 年 月 日		
<input type="checkbox"/> 進学希望			<input type="checkbox"/> 都立高校		<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制
			<input type="checkbox"/> 私立高校 <input type="checkbox"/> 通信制高校 <input type="checkbox"/> 専修・各種学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校		
<input type="checkbox"/> 進路未定					
2. 貸付金制度等の利用予定			<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
<input type="checkbox"/> 生活福祉資金 <input type="checkbox"/> 東京都母子福祉資金 <input type="checkbox"/> その他(                      )					
3. 受験への取組み		<input type="checkbox"/> 塾 <input type="checkbox"/> 通信教育 <input type="checkbox"/> 模擬試験 <input type="checkbox"/> その他(                      )			
4. 経過記録1 (親の意識など)					
<div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 10px;"></div>					



高校進学支援プログラム検討票 A

5. 貸付金制度等の予約申請状況（貸付利用予定の対象者のみチェック） 申請済 未申請

予約申請日 平成 年 月 日  貸付金額 \_\_\_\_\_円

生活福祉資金  東京都母子福祉資金  その他( )

6. 経過記録2

起案日〔平成 年 月 日〕

所長	援護係長	自立支援担当	保護係長	地区担当員

# 高校進学支援プログラム検討票B

平成 年 月 日作成

1. 進路希望調査2	<input type="checkbox"/> 面接日 平成 年 月 日	
志望校 (受験予定校)	試験日	受験料
第1希望 <input type="checkbox"/> 都立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 専修・各種 <input type="checkbox"/> 高専 ( ) 高校/ <input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制	月 日	減免 <input type="checkbox"/> 有( 0円) 減免 <input type="checkbox"/> 無( 円)
第2希望 <input type="checkbox"/> 都立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 専修・各種 <input type="checkbox"/> 高専 ( ) 高校/ <input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制	月 日	減免 <input type="checkbox"/> 有( 0円) 減免 <input type="checkbox"/> 無( 円)
2. 経過記録1		
3. 進学先	<input type="checkbox"/> 決定日 (合格日) 年 月 日	
<input type="checkbox"/> 都立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> 通信 <input type="checkbox"/> 専修・各種 <input type="checkbox"/> 高専 ( ) 高校/ <input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制		
4. 就学扶助申請状況	申請日	備考欄
<input type="checkbox"/> 受験料	月 日	
<input type="checkbox"/> 入学金	月 日	
<input type="checkbox"/> 入学準備金	月 日	
<input type="checkbox"/> 基本額	月 日	
<input type="checkbox"/> 学級費	月 日	
<input type="checkbox"/> 教材代	月 日	
<input type="checkbox"/> 通学費	月 日	

高校進学支援プログラム検討票B

5. 経過記録2

Large empty area with horizontal dashed lines for recording progress.

起案日〔平成 年 月 日〕

所長	援護係長	自立支援担当	保護係長	地区担当員